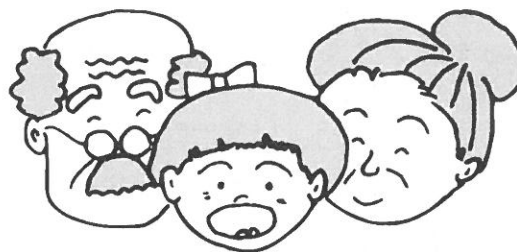


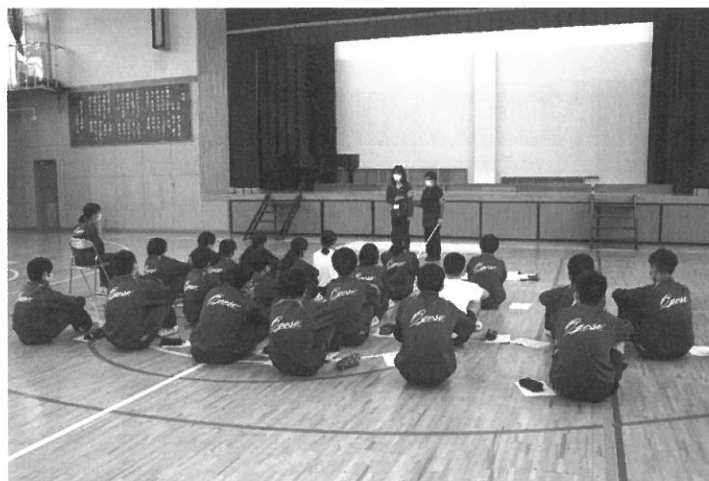
社

協

だより



相手に寄り添った声掛けを！越生中学校ガイドヘルプ体験



去る10月13日(水)に、越生中学校3年生の福祉教育の一環で、アイマスクと白杖を利用したガイドヘルプ体験講座を行いました。本会職員が講師として“視覚障がいについて”や“ガイド時の心得”などを説明し、相手の気持ちになって声掛けをしながらガイドすることの重要性をお伝えしました。その後、実際に2人1組のペアを組み、体育館内に設置したコースを利用して体験を行いました。当日は、町内在住のボランティアさん2名にご協力をいただき、段差や狭い通路などの危険個所において安全に体験が出来るよう声掛けなどサポートをしていただきました。

実際に体験をした生徒さんからは、「アイマスクを装着して真っ暗な世界が怖いと感じたけれども、ペアを組んだ友人が分かりやすく声を掛けてくれたので安心して前に進むことができました。」「今後、外出先などで視覚障がいの方が困っていたら、声を掛けて力になりたい。」といった感想を聞かせていただきました。今後も越生町社協では、町内の福祉教育の推進のために各学校のご協力の下お手伝いをさせていただく予定です。

この社協だよりは、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。



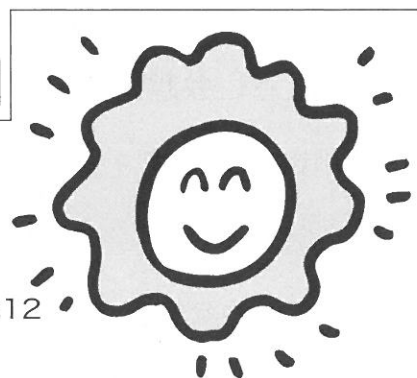
発行：社会福祉法人 越生町社会福祉協議会



〒350-0416 越生町大字越生908番地12

TEL 292-2977

FAX 292-5616



この社協だよりは再生紙を使用しています。

令和3年度越生町社会福祉協議会会員加入にご協力いただきありがとうございました。

今年度も、7月1日より各地区の区長様、組・班長様のご協力を得て、住民の皆様にご加入をお願いしてまいりました。また、9月から本会事務局職員が町内の事業主様へ直接ご依頼しご加入をお願いさせていただきました。おかげ様をもちまして、ご加入いただきました一般会員の総数は、2,321口となり、特別会員は28口、賛助会員が28口となりました。（令和3年10月8日現在）

特別会員と賛助会員にご加入いただきました事業所、個人の皆様を以下のとおりご紹介させていただきます。ご加入いただきました皆様、誠にありがとうございました。

＜特別会員＞

（順不同・敬称略）

有限会社五十嵐印刷、新井蘇生堂薬局、いるま野農業協同組合越生支店、魚愛、介護よろずや梅の家、介護よろずや風の家、岩井屋、市川歯科医院、有限会社花秀、有限会社星野商店、有限会社鎌北電機商会、株式会社越生タクシー、株式会社丸勝、荒井洋充歯科医院、オオノ建築設計室、三光産業株式会社、山田うどん食堂越生店、株式会社一川工業越生自動車学校、株式会社入間カントリー倶楽部、飯塚電気商会、はなみず木整形外科、市川建具有限会社、石井自動車整備工場、株式会社シマダ、有限会社横川商店、畑仲忠佳、池畑慶二、新井雄啓（28件）

＜賛助会員＞

（順不同・敬称略）

ラーメンショップ太郎、かあいファミリークリニック、カットハウス神邊、松島屋、医療法人蒼仁会越生メディカルクリニック、昭光物産株式会社、有限会社山口写真、西武測量設計株式会社、田島建具店、日野屋酒店、法恩寺、有限会社横山建装、有限会社吉田工務店、有限会社町田住宅資材、有限会社田島木工所、横田芳郎、宮崎初男、佐藤光、小俣直史、小澤章三、松浦秀紀、大山幸子、馬島和夫、落合一恵、匿名4件（28件）

「災害ボランティア講座」 参加者募集！

10月7日、夜中の緊急地震速報の音とともに発生した地震でびっくりして飛び起きた方も多いかと思います。また、最近では、大型の台風が関東地方にも影響を及ぼすなど、浸水被害や土砂災害が各地で頻発しており、私たちの越生町でも引き続き災害への備えをすることが大切です。

社協では、町内で災害が発生し生活再建にボランティアが必要な状況になった場合には「越生町災害救援ボランティアセンター」を立ち上げることで対応しております。

今回の講座では、「まず、ご自身の身を守る」「次に、ご家族やご近所で助け合う」そのための防災の知識もお伝えします。

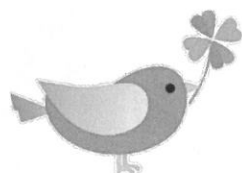
本会の職員が被災地で活動した際の話や被災者の方からお聞きした話など、災害救援ボランティアセンターでの体験談もお伝えします。あなたの力をボランティアセンターに貸していただけませんか？まずは、講座へのご参加をお待ちしております！

ボランティア受付



1. 日 時：令和4年1月30日（日）午前10時～午前11時30分
2. 場 所：越生町やまぶき公民館 1 階 集会室
3. 内 容：社協職員による講話・非常持ち出し品や防災グッズや非常食の展示
4. 申 込：令和4年1月14日（金）までに社協へお電話ください。参加費は無料。

新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、延期または中止となる場合がございます。



ひとりで抱え込まないで… 心配ごと及びなんでも相談所



社協では、毎月10日に「心配ごと及び何でも相談所」を開設しています。社会福祉士や精神保健福祉士の国家資格を持った相談員が、秘密厳守でご相談を承ります。

「困ってしまったけれども、どうすればよいのか分からない」「生活の中で不安な事がある」等、どのような内容のご相談にも応じます。

なお、お電話でのご相談は随時受け付けております。是非お気軽にご連絡ください。

1. 日 時：毎月10日 13：00～15：00（土日祝祭日は翌平日）
電話での相談は、随時受け付けております。（292-2977心配ごと相談）
2. 場 所：社協事務所内相談室
体温測定や手指消毒等、新型コロナウイルス対策を徹底しております。来所時はマスク着用の程、よろしくお願い申し上げます。
3. 費 用：無料

社協の窓口やっています！第3土曜日午前中

毎月第3土曜日（祝祭日を除く）の午前8時30分から正午まで、社協の窓口業務を行っております。社協の在宅福祉サービスの相談や各種受付の他、様々なご相談を受け付けております。平日にご都合がつかない方は、ぜひご利用ください（電話も受け付けております）。

高齢者が集える場“ふれあいルーム”開催しています♪

おおむね 60 歳以上の方々が集えるサロン『ふれあいルーム』(黒岩 259-1)は、現在感染症対策のため、換気や体調チェック等を行いながら定員を設けた完全予約制で開所をしております。曜日によっては、絵手紙や朗読、映画鑑賞会のほか季節に合わせたイベントを企画開催中です。参加を希望の方は、ふれあいルーム(049-277-2220)までご連絡ください。

(毎月の行事カレンダーを確認したい方は、ふれあいルーム・社協窓口へお越しください。または、社協ホームページ <http://www.ogose-shakyo.or.jp/> にも掲載しております。)

ふれあいルーム送迎ボランティア募集中！

ふれあいルームは、主に午前中やイベント開催時に、町内各地から参加していただけるように、車での送迎を行っております。定年退職して時間が出来たという方や、家事の合間にお手伝いをしていただける方等、運転に自信がある送迎ボランティアさんを大募集中です！活動の際には、約 1 時間につき 500 円の越生スタンプ会商品券をお渡ししております。まずは見学や体験も可能です。ご興味がある方は、お気軽にご連絡ください。

活動時間：午前 9 時～ 1 時間程度 及び 午前 11 時 30 分～ 1 時間程度

活動場所：越生小学校隣り(黒岩 259-1)から町内送迎希望者宅

活動日：平日 週 1～2 日程度

活動条件：①町内在住の方

②普通自動車運転免許をお持ちで 8 人乗りワゴン車の運転が可能な方

③高齢者の乗車と下車の見守りと簡単な補助を行える方(手を引く程度)



高齢者施設でボランティア体験！

～令和 3 年度夏のボランティア体験プログラム事業～



町内在住・在学の中高生を対象に夏休み期間を利用して福祉施設でボランティア体験をする『夏のボランティア体験プログラム』事業を 7 月～8 月を中心に実施予定でしたが、緊急事態宣言発令に伴い 8 月の実施を見送りました。10 月に入り宣言解除となったため、8 月活動予定者のうち希望する方の体験を再度調整し、ボランティア体験を行いました。介護よろずや風の家(サービス付き高齢者向け住宅)では、利用者さんと一緒に昼食を作ったり、レクリエーションを行い、体験者からは、「福祉というお手伝いをするというイメージがあるけれど、今ある能力を維持するためにも、利用者さん自身で出来ることは行っていたことが大切であると知り、驚きと同時に勉強になりました」という感想をいただきました。

